

第 2 2 期 計 算 書 類

自 2022 年 4 月 1 日
至 2023 年 3 月 31 日

貸 借 対 照 表

損 益 計 算 書

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

個 別 注 記 表

東芝デジタルソリューションズ株式会社

貸 借 対 照 表

2023年3月31日

【単位：百万円】

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	<u>111,355</u>	流動負債	<u>45,037</u>
現金及び預金	186	買掛金	20,270
グループ預け金	54,160	リース債務	225
受取手形	22	未払金	10,365
電子記録債権	54	未払費用	1,275
売掛金	33,620	未払消費税等	2,742
契約資産	11,256	前受金	4,863
リース投資資産	108	賞与引当金	4,678
製品	2,151	役員賞与引当金	138
仕掛品	3,149	製品保証引当金	20
材料	700	受注損失引当金	25
前払費用	4,910	その他の	432
未収入金	832		
その他の	205		
貸倒引当金	2		
固定資産	<u>33,257</u>	固定負債	<u>25,541</u>
有形固定資産	<u>4,878</u>	リース債務	240
建物	1,005	退職給付引当金	24,298
構築物	2	役員退職慰労引当金	34
機械及び装置	5	資産除去債務	407
工具器具及び備品	3,262	その他の	560
土地	23		
リース資産	419		
建設仮勘定	159		
無形固定資産	<u>1,223</u>	負債合計	70,579
ソフトウェア	850	(純資産の部)	
その他の	373	株主資本	<u>71,828</u>
投資その他の資産	<u>27,155</u>	資本金	<u>23,500</u>
投資有価証券	4,765	資本剰余金	<u>8,518</u>
関係会社株式	8,642	資本準備金	5,918
供託保証金	995	その他の資本剰余金	2,600
繰延税金資産	8,938	利益剰余金	<u>39,809</u>
長期前払費用	2,211	利益準備金	2,544
前払年金費用	1,475	その他の利益剰余金	37,265
破産更生債権	9	繰越利益剰余金	37,265
その他の	134	評価・換算差額等	<u>2,204</u>
貸倒引当金	18	その他有価証券評価差額金	2,204
資産合計	144,612	純資産合計	74,032
		負債・純資産合計	144,612

損 益 計 算 書

自 2022 年 4 月 1 日
至 2023 年 3 月 31 日

【単位：百万円】

科 目	金 額	
売 上 高		164,784
売 上 原 価		113,112
売 上 総 利 益		51,672
販売費及び一般管理費		35,949
営 業 利 益		15,723
営 業 外 収 益		
受取利息	38	
受取配当金	10,439	
団体生命保険配当金	166	
その他	8	10,653
営 業 外 費 用		
固定資産除売却損	71	
為替差損	36	
その他	83	191
経 常 利 益		26,185
特 別 利 益		
関係会社株式売却益	10,769	10,769
特 別 損 失		
投資有価証券評価損	102	102
税引前当期純利益		36,852
法人税・住民税及び事業税	6,148	
法人税等調整額	6,561	413
当期純利益		37,265

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自 2022 年 4 月 1日

至 2023 年 3 月 31日

[単位：百万円]

	株 主 資 本							評価・換算差額等		純資産 合計	
	資本金	資 本 剰 余 金			利 益 剰 余 金			株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金		評価・換算 差額等 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計				
当期首残高	23,500	5,918	2,600	8,518	2,544	19,997	22,541	54,560	2,058	2,058	56,619
当期変動額											
剰余金の配当	-	-	-	-	-	19,997	19,997	19,997	-	-	19,997
当期純利益	-	-	-	-	-	37,265	37,265	37,265	-	-	37,265
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-	145	145	145
当期変動額合計	-	-	-	-	-	17,268	17,268	17,268	145	145	17,413
当期末残高	23,500	5,918	2,600	8,518	2,544	37,265	39,809	71,828	2,204	2,204	74,032

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法

その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

決算日の市場価格に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法によっております。

なお、投資事業有限責任組合及びそれに類する組合への出資（金融商品取引法第2条第2項により有価証券とみなされるもの）については、組合契約に規定される決算報告日に応じて入手可能な最近の決算書を基礎とし、持分相当額を純額で取り込む方法によっております。

(2) デリバティブの評価基準及び評価方法

デリバティブ 時価法

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

製 品

個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

仕 掛 品

個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

材 料

移動平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

2. 固定資産の償却方法

有形固定資産

定額法を採用しております。

（リース資産を除く）

無形固定資産

定額法を採用しております。

（リース資産を除く）

尚、市場販売目的のソフトウェアは、見込販売数量に基づく方法又は残存有効期間（3年以内）に基づく定額法によっており、自社利用のソフトウェアは、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

3. 引当金計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による額を、貸倒懸念債権等の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員賞与引当金

役員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

製品保証引当金

販売済み製品の設計変更に伴う適用作業費の支出に備えるため、個別に見積可能な作業費についてはその見積額を、その他については過去の実績に基づ

く見積額を計上しております。

受注損失引当金	期末において将来損失の発生が見込まれ且つその金額を合理的に算定できる未引渡物件の損失発生に備えるため、当該見込額を計上しております。
退職給付引当金	将来の退職給付に充てるため、退職時の見込額を基礎とした現価方式による額から企業年金制度に係る年金資産の公正な評価額を控除した額に相当する額を計上しております。 退職給付引当金及び退職給付費用の処理方法は以下のとおりであります。 退職給付見込額の期間帰属方法 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当期までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法 数理計算上の差異については、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。 過去勤務費用については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定年数（10年）による定額法により費用処理しております。
役員退職慰労引当金	役員の退職慰労金支給に備えるため、会社の内規に基づく期末要支給額を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

（1）収益認識の計上基準

当社の主な事業における履行義務は、受注制作ソフトウェアの販売、サービスの提供、運用保守です。

受注制作ソフトウェア開発については、その請負金額または完成までに要する総原価を、信頼性を持って見積もることが出来る場合には、測定した履行義務の充足に係る進捗度に応じて収益を認識しております。ただし、請負金額または完成までに要する総原価を信頼性を持って見積もることができない場合は、発生したコストの範囲で収益を認識しております。また、サービスの提供、運用保守のうち、一定の期間にわたり充足される履行義務については、サービスの利用期間に応じて均等按分し、収益を認識しております。収益は、顧客との契約において約束された対価からリベートなどを控除した金額で測定しております。

なお、当社の取引に関する支払条件は、通常、短期のうちに支払期日が到来し、契約に重大な金融要素は含まれておりません。

（2）ファイナンス・リース取引に係る計上基準

ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る会計処理と同様、リース開始日に売上と売上原価を計上し、利息相当額を利息法により各期に配分する処理方法によっております。

5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

（1）記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

会計方針の変更に関する注記

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当事業年度末に係る計算書類から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取り扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる計算書類への影響はありません。

収益認識に関する注記

(1) 顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載の通りであります。

会計上の見積りに関する注記

会計上の見積りにより当事業年度に係る計算書類にその額を計上した項目であって、翌事業年度に係る計算書類に重要な影響を及ぼす可能性があるものは次の通りです。

受注損失引当金	25百万円
---------	-------

貸借対照表に関する注記

1. 仕掛品

損失の見込まれる工事契約に係る棚卸資産と工事損失引当金は、相殺表示しております。

相殺表示した棚卸資産に対応する工事損失引当金額	224百万円
-------------------------	--------

2. 有形固定資産(リース資産含む)の減価償却累計額

7,986百万円

3. 関係会社に対する金銭債権及び債務

短期金銭債権	55,857百万円
--------	-----------

短期金銭債務	11,393百万円
--------	-----------

4. 保証債務

(1) 親会社の金融機関からの借入金等に対する連帯債務保証

当社は親会社である株式会社 東芝からの会社分割による事業承継に合わせ、他の分社会社とともに株式会社 東芝における金融機関に対する借入金等について、分社前と同様の形態を維持する目的で、2017年7月3日より連帯保証を行っております。

尚連帯保証額は他の分社会社とともに、株式会社 東芝における2023年3月末時点での金融機関に対する借入金等を対象に777,532百万円としております。

(2) 従業員の金融機関等からの借入債務に対し、保証を行っております。

従業員(住宅資金)	5百万円
-----------	------

損益計算書に関する注記

1. 関係会社との取引高

営業取引による取引高

売上高	3,783百万円
-----	----------

仕入高	24,773百万円
-----	-----------

販売費及び一般管理費	2,152百万円
------------	----------

営業取引以外の取引高

受取利息	3 7 百万円
受取配当金	1 0 , 2 6 8 百万円
その他の取引高	6 3 百万円

2 . 売上原価に含まれている受注損失引当金繰入額 2 5 百万円

3 . 関係会社株式売却益

当社が保有する中部東芝エンジニアリング株式会社の株式をキオクシアホールディングス株式会社に売却した際の売却益と、当社が保有していた東芝ピーエム株式会社の株式をトランス・コスモス株式会社に売却した際の売却益です。

4 . 投資有価証券評価損

株式会社 DATAFLUCT の減損処理に伴う評価損です。

株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当事業年度末の発行済み株式数	204,000株
2. 2022年6月29日開催の定時株主総会において次の通り決議しております。	
配当金	19,997百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	98,026円
基準日	2022年3月31日
効力発生日	2022年6月30日

税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生主な原因は、退職給付引当金及び賞与引当金の否認であります。

繰延税金負債の発生主な原因は、その他有価証券評価差額金であります。

なお、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、連結納税制度からグループ通算制度へ移行し「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い（実務対応報告第42号）」に基づき計上しております。

金融商品に関する注記

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、資金運用及び資金調達については、主に東芝グループファイナンス制度を利用しております。デリバティブは、買掛金の為替変動リスクを回避するために利用し、投機的な取引は行っておりません。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

営業債権である受取手形及び売掛金は、顧客の信用リスクに晒されております。当該リスクに関しては、当社の与信管理規定に従い、取引先ごとの信用状況ならびに取引残高の現況を常に把握する体制となっております。

投資有価証券である株式は、市場価格の変動リスクに晒されておりますが、主に業務上の関係を有する企業の株式であり、定期的に把握された時価が必要に応じて関係部門に報告されております。

営業債務である支払手形及び買掛金は、全額1年以内の支払期日であります。

買掛金の一部については、為替の変動リスクを回避し支払額の固定化を図るために、個別契約ごとにデリバティブ取引（先物為替予約取引）をヘッジ手段として利用しております。

デリバティブ取引の執行・管理については一定した方針に従い、実需の範囲で行うこととしております。また、営業債務は、流動性リスクに晒されておりますが、当社では、月次に資金繰計画を作成するなどの方法により管理しております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2023年3月31日（当事業年度の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については次のとおりであります。なお、市場価格のない株式等（貸借対照表計上額2,771百万円）は、「(6) 投資有価証券 その他有価証券」「(7) 関連会社株式」には含めておりません。

貸借対照表に持分相当額を純額で計上する組合等への出資は、「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日）第24-16項に定める取扱いに基づき、時価開示の対

象とはしておりません。また、当連結会計年度末に係る当該金融商品の貸借対照表計上額の合計額は 326 百万円であります。

また、現金は注記を省略しており、預金は短期間で決済されるため時価が帳簿価格に近似することから、注記を省略しております。

	貸借対照表計上額 ()	時価 ()	差額
(1) グループ預け金	54,160 百万円	54,160 百万円	-
(2) 売掛金	33,620 百万円	33,620 百万円	-
(3) 契約資産	11,256 百万円	11,256 百万円	-
(4) リース投資資産	108 百万円	108 百万円	-
(5) 未収入金	832 百万円	832 百万円	-
(6) 投資有価証券 その他有価証券	4,052 百万円	4,052 百万円	-
(7) 関連会社株式	6,584 百万円	8,992 百万円	(2,408 百万円)
(8) 買掛金	(20,270 百万円)	(20,270 百万円)	-
(9) 未払金	(10,365 百万円)	(10,365 百万円)	-
(10) 未払消費税等	(2,742 百万円)	(2,742 百万円)	-

() 負債に計上されているものについては、() で示しております。

(注 1) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券及びデリバティブ取引に関する事項

(1) グループ預け金、(2) 売掛金、(3) 契約資産並びに (5) 未収入金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(4) リース投資資産

これらの時価については、割引計算によっております。

(6) 投資有価証券、(7) 関連会社株式

これらの時価について、株式は取引所の価格によっております。

(8) 買掛金、(9) 未払金、並びに (10) 未払消費税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております

関連当事者との取引に関する注記

1. 親会社及び法人主要株主等

属 性	会社等の名称	議 決 権 等 の所有(被 所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科 目	期末残高 (百万円)
親会社	(株)東芝	被所有 直接 100%	当社製品の販売先 当社仕入商品の購入先 資金の貸付 グループ通算	ソフトウェア受注販売等 (注 1)	3,064	売掛金	1,325
				情報機器の購入等 (注 2)	1,330	買掛金	501

			税 ブランドフィ ー契約等の締 結 債務保証 役員の兼任	資金の貸付 (純額)(注3) 利息の受取 (注3)	4,587 37	グループ 預け金 未収入金	54,160 3
				個別帰属額 精 算	3,320	未払金	3,320
				ブランドフィ ー等の支払 (注4)	2,152	未払金	1,491
				-	-	債務保証	777,532

取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注1) 価格その他の取引条件は、市場実勢を勘案して当社が希望価格を提示し価格交渉の上で決定しております。
- (注2) 価格その他の取引条件は、市場実勢を勘案して発注先及び価格を決定しております。
- (注3) 資金の貸付(純額)については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。
- (注4) 東芝ブランド使用の対価等については、一般の取引条件を参考に両者協議の上、決定しております。
- (注5) 取引金額には消費税等を含めず、期末残高には消費税等を含めております。

2. 子会社及び関連会社等

属 性	会社等 の名称	議決権等の 所有(被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科 目	期末残高 (百万円)
子会社	東芝ＩＴ サ ー ビ ス (株)	所有 直接 100%	当社製品の 保守委託先	保守技術料 の 支 払 等 (注1)	14,899	買掛金	2,675

取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注1) 価格その他の取引条件は、市場実勢を勘案して発注先及び価格を決定しております。
- (注2) 取引金額には消費税等を含めず、期末残高には消費税等を含めております。

3. 兄弟会社等

属 性	会社等 の名称	議決権等の 所有(被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科 目	期末残高 (百万円)
親会社の子 会社	東芝インフ ラシステム ズ(株)	-	当社製品の 販売先	ソフトウェ ア受注販売 等(注1)	14,912	売掛金	7,701
親会社の子 会社	東芝エネル ギーシステ ムズ(株)	-	当社製品の 販売先	ソフトウェ ア受注販売 等(注1)	3,938	売掛金	1,353

取引条件および取引条件の決定方針等

（注１） 価格その他の取引条件は、市場実勢を勘案して当社が希望価格を提示し価格交渉の上で決定しております。

（注２） 取引金額には消費税等を含めず、期末残高には消費税等を含めております。

４．役員及び個人主要株主等

該当取引はございません。

XI １株当たり情報に関する注記

１株当たりの純資産額	362,906円02銭
１株当たりの当期純利益	182,674円25銭